

事業所名 インクルー多賀教室プラス

支援プログラム_放課後等デイサービス

作成日 2026年 1月 15日

法人(事業所)理念		インクルーは、『個性の輝き』を活かした支援と、『個性の輝き』を活かせる社会づくりを目指す、あなたのみらいへの伴走者です。		
支援方針		小学校高学年から中高生のお子さまとその保護者さまに寄り添い、地域との連携を大切にしながら、より良い支援を目指してまいります。一人ひとりの特性や成長段階に応じて、自立に向けた力や社会との関わり方を身につけられるよう支援を行います。		
営業時間		14時00分から18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容				
本人支援	健康・生活	利用者の健康状態を定期的に把握し、毎日の体温測定や気分の確認を行います。また、安定した生活リズムを築くため、定期的かつ定時の通所を促し、視覚的な表示を用いた部屋レイアウトや掲示によって環境の構造化を図ります。さらにSST(ソーシャルスキルトレーニング)やABA(応用行動分析)を活用し、身体的、精神的、社会的スキルを高める支援を提供します。		
	運動・感覚	ストレッチ等の基礎的な運動などを行い、体力や生活で使用する機能の向上を行います。外出イベントを通して外での移動訓練等を目指します。気分転換の方法を伝え、精神的な安定やコントロールが出来るように支援したいです。		
	認知・行動	天気や気温、日付の確認を通じて感覚や数の認知を形成します。1日の活動を示すタイムテーブルの確認により、時間の概念を育みます。また、小グループでのゲームを通じて適切な行動を形成し、感覚や認知の偏りに対してはリフレーミングを行います。季節の変化への興味を育む外出や行動支援も実施します。		
	言語コミュニケーション	はじまりの会で利用者が自分の気分や気持ちを表現する場を提供し、終わりの会では活動を振り返ることで言語の表出・受容スキルを高めます。また、個別や小グループでの支援を通じて、障害特性に応じた読み書きの練習や、PC、タブレット端末の入力を勧めていきます。		
	人間関係社会性	利用者が他者と良好な関係を築き、社会性を向上させるための支援を行います。具体的には、アタッチメント形成を目指し、面談を通じて利用者の自尊心を高めるとともに、感情の安定を支援します。また、他者とのかかわり方や年齢に求められる振舞いなどの訓練を段階的に取り組むことで、仲間づくりや集団への参加を促します。さらに、地域との交流イベントを通じて、集団活動やルール理解のスキル向上を図ります。		
家族支援	利用者が他者との良好な関係を築き、社会性を高める支援を行います。アタッチメント形成のため、面談を通じて利用者の自尊心を高めるサポートを提供します。保護者との連携を図り、統一した療育方針を共有しながら進めていきます。また、地域との交流イベントを通じて、集団活動やルール理解の機会を提供します。	移行支援	利用者が新しい環境にスムーズに移行できるよう支援します。具体的には、放課後児童クラブ等への移行支援や将来的なステージの切り替えに向けた準備を行います。また、移行先が適切に機能するよう、関係機関との連携や相談体制の構築をサポートします。	
地域支援・地域連携	利用者が新しい環境にスムーズに移行できるよう支援します。具体的には、保育所・放課後児童クラブ等への移行支援や将来的なステージの切り替えに向けた準備を行います。また、移行先が適切に機能するよう、関係機関との連携や相談体制の構築をサポートします。地域の活動へ積極的に参加していくことで、人、社会とのつながりへの意識を広げていくサポートをします。	職員の質の向上	施設全体のサービスの質を高めるため、職員のスキルアップや専門性の向上を目的とした研修や外部研修の参加を推奨します。また、職員間の情報共有や業務改善に関する話し合いを定期的に行い、効果的な支援を提供できる体制を整備します。	
主な行事等	イベントを通して季節感を味わってもらえるように支援したり、プログラミングやC作業を通して将来性を重視した支援を目指していきます。			